

のはどうでしょうか。

児川下流域自然公園には、

毎年3月



が整備されています。兼山には、

られます。木曽川左岸には、遊歩道 精」と呼ばれるカタクリの群生が見 下旬から4月上旬にかけて、「春の妖

丸ふる里の森があります。

文化にも触れ合えます。アーラで

可児市を楽しむ

な楽しいイベントなどが行われてい

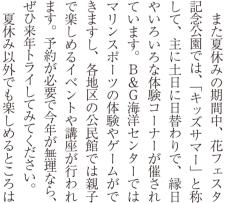
ける人が、今年は国内、海外合わせ を楽しみにしておられると思います。 くの市民の皆さんが、夏休みの旅行 夏休み期間に1泊以上の旅行に出掛 学校は、夏休み真っ最中です。多

> 「可児夏まつり」のほか、市内のいた 例えばこの時期、本紙6ページの

をかけて、遠いところへ旅行をする のも良いですが、市内でもいろいろ て過去最高だそうです。お金と時間







四季折々花々を楽しむことができま バラまつりをはじめ、年間を通して 花フェスタ記念公園では、春と秋の と触れ合えるところがお薦めです。 す。また、鳩吹山北斜面にある、 可

たくさんあります。特に身近な自然

グループで宿泊もできます。

方、有志の皆さんによるイベン

なガラス工芸の体験ができ、家族や わくわく体験館では、気軽に本格的 さまざまな催しものが開催されます。

康フェア、11月に産業フェアなど、 は演劇や音楽などのほか、10月に健

けでなく、ほかの地域で行われる夏 ています。地元の夏祭りや盆踊りだ るところで夏祭りや盆踊りが行われ



蘭丸ふる里の森

ラで開催され、多くの皆さんが集ま 今年は10月下旬に開催されるそうで 帷子地区で花火大会が行われました。 他にもたくさん行われていると思い りました。このような催しものは 対象とする「カニフェス」が、アー す。また、主に若者や子育て世代を トもあります。昨年の11月初旬には

さん、もっと可児市を楽しみましょ 広報してまいりますので、市民の皆 今後、このような情報も積極的に

市長 富田成辉